

【保健体育科の目標】

- (1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

学習内容(予定時間数)

一学期 (36)	二学期 (39)	三学期 (30)
<p>【4月～5月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動 (3) ・陸上競技 (3) <p>※実技テスト、学習カード、授業観察で評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健分野 (1) <p>※ワークシート、授業観察で評価</p>	<p>【9月～10月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水泳 (3) ・器械運動 (6) ・球技 (5) (ゴール型) <p>※実技テスト、学習カード、授業観察で評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健分野 (2) <p>※ワークシート、授業観察で評価</p>	<p>【1月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武道 (6) <p>※実技テスト、授業観察で評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健分野 (2) <p>※ワークシート、授業観察で評価</p>
<p>【5月～6月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技 (9) ・球技 (9) (ネット型) ・水泳 (3) <p>※実技テスト、学習カード、授業観察で評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健分野 (3) <p>※ワークシート、授業観察で評価</p>	<p>【10月～11月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球技 (5) (ゴール型) <p>※実技テスト、学習カード、授業観察で評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健分野 (3) <p>※ワークシート、授業観察で評価</p>	<p>【2月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技 (6) <p>※実技テスト、学習カード、授業観察で評価</p>
<p>【6月～7月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水泳 (6) <p>※実技テスト、学習カード、授業観察で評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健分野 (2) <p>※ワークシート、授業観察で評価</p>	<p>【12月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技 (6) ・ダンス (6) <p>※実技テスト、学習カード、授業観察で評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健分野 (3) <p>※ワークシート、授業観察で評価</p>	<p>【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球技 (13) (ゴール型・ベースボール型) ・体育理論 (3) <p>※実技テスト、ワークシート、授業観察で評価</p>

評価の観点と規準 (各観点の割合はすべて達成率100%で統一する)

	評価の観点	評価の方法・資料	評価方法の規準と「概ねB」「満点」などの設定
I	<p><知識及び技能></p> <p>各教科等における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価するとともに、それらを既有的知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的技能の習得 ・発展的技能の習得 ・記録の計測 ・習得した技の発表 →実技テスト ・各種目の特性と歴史、ルール、技の名称などの理解 →定期テスト ・授業観察 <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとに実技テストを行う。実技テストはタイムや回数、フォームで評価する。評価はS、A+、A、B+、B、C+、Cで行う。 ※10点満点で評価をする。減点なしをS、減点1がA+、減点2がA、減点3がB+、減点4～5がB、減点6がC+、減点7以上がCとする。 ・各種目のルール、名称、用具の使い方、体力の高め方を理解しているかどうかを、定期テスト及び授業観察を通して評価する。
II	<p><思考力・判断力・表現力等></p> <p>各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・学習カード ・ワークシート ・授業観察 <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習カードやワークシートで評価をする。S、A+、A、B+、B、C+、C。 ※学習内容を踏まえ自己や仲間の課題を解決するために必要な練習方法や、自己の現在及び将来の生活を健康に送るために何をすべきかを考え、課題解決を目指して自分なりの考えや意見を記入する場合は、10点満点で評価をする。減点なしをS、減点1がA+、減点2がA、減点3がB+、減点4～5がB、減点6がC+、減点7以上がCとする。未提出の場合は、配点なし。(評価材料なしとみなす) ・定期テストの思考・判断・表現の問題の達成率で評価。
III	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価する。</p>	<p>[全教科共通]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知識及び技能」の観点の評価 ・「思考力・判断力・表現力等」の観点の評価 <p>[平常点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習カード ・授業観察 <p>など</p>	<p>[全教科共通]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知識及び技能」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・「思考力・判断力・表現力等」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・授業、課題に意欲的に取り組み、意見を積極的に発言しようとする。 <p>[平常点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出物については原則としてS、A+、A、B+、B、C+、Cで評価する。 ・自己や仲間の課題解決に向けた話合いやねらいに応じた行い方などについて話合いに参加している。一人一人に応じた動きなどの違いを大切に、健康・安全に留意して、学習に積極的に取り組んでいるかどうかをA～Cで評価する。授業観察で判定

